

落下による技術的欠点と芸術的欠点の関係

	選手A	選手B	選手C	メモ
減点	身体の動き>0~0.4 手具>0~0.4	身体の動き>0.5~ 手具>0.5~	身体の動き>1.0 手具>1.0	
落下 0.30	身/手>0~0.8 構-0.1 音-0~0.1	身/手>1.0~ 構-0.1 音-0~0.1	身/手>2.0 構-0.1 音-0~0.1	・全く音楽に影響しない場合もある
E 得点	芸0.2+技1.1 8.70~9.60	芸0.2+技1.3 8.50~8.60	芸0.2+技2.3 7.50~7.60	
落下 0.50	身/手>0~0.8 構-0.3 音-0.1~0.3	身/手>1.0~ 構-0.3 音-0.1~0.3	身/手>2.0 構-0.3 音-0.1~0.3	
E 得点	芸0.6+技1.3 8.10~9.10	芸0.6+技1.5 7.90~8.10	芸0.6+技2.5 6.90~7.10	・身体の表現 ・空間の使用など付随する条件も加算
落下 0.70	身/手>0~0.8 構-0.5 音-0.3~0.5	身/手>1.0~ 構-0.5 音-0.3~0.5	身/手>2.0 構-0.5 音-0.3~0.5	・音楽は落下やミスにより何拍遅れるか(ずれるか)で判断
E 得点	芸1.0+技1.5 7.50~8.30	芸1.0+技1.7 7.30~7.50	芸1.0+技2.7 6.30~6.50	・構成の統一性の減点は最後に判断
落下 0.70×2	身/手>0~0.8 構-1.0 音-0.6~1.0	身/手>1.0~ 構-1.0 音-0.6~1.0	身/手>2.0 構-1.0 音-0.6~1.0	・0.7の落下が2回あったら、構成は1.0減点する。その他の項目は、結果の判断。 引きすぎに注意する。
E 得点	芸2.0+技2.2 5.80~7.00	芸2.0+技2.4 5.60~6.00	芸2.0+技3.4 4.40~4.80	

！注意；①E得点の芸術と技術の計算は、減点が最大の場合。得点幅は目安と考える。

②ライン際での場外(0.70の技術的欠点)で、構成や音楽に影響が少ない場合は、芸術的欠点は少なくなる。あくまでも落下による結果の目安と考える。